

平成28年度 各郡市の研究活動報告(五泉市)

会 長 神田 武司
副会長 羽生 泰彦
評議員 神田 武司

1 研究活動の方針

- (1) 会員相互が緊密な連携・協力のもとに、研究実践を通して教育活動の解決に努め、五泉市教育の発展・充実に寄与するとともに、会員の資質向上に努める。
- (2) 五泉市小学校の学力向上を目指し、研究体制や運営を工夫して効果的な研究推進に努める。

2 研究活動の実際

- (1) 研究活動の組織について
各教科、道徳、外国語活動、総合的な学習の12部会、教育課程・特別支援教育等の5部会の計17部会を組織し研究活動を行った。
- (2) 各組織の活動について
ア 活動は年間4回以上とし、各部の研修計画に基づき、授業研究、調査活動、教材作成、実技研修等を行った。
イ 各教科、道徳、外国語活動、総合的な学習の各部会は1回以上の授業研究を部内で行い、授業改善に取り組んだ。
ウ 国語、算数部会は、学習指導改善調査の分析結果に基づき、考える力を育成するための授業研究に取り組んだ。
エ 教育課程部は、新学習指導要領完全実施に向けた教育課程づくりの工夫について、部会数を増やし、情報交換を行った。
- (3) 研究刊行物について
実践研究集録「研究紀要 第11号」の作成及び会員への配付を通して、研究活動の継続化を図った。

3 市小教研が関係した研究会

- (1) 五泉市小学校教育研究会指定研究発表会
11月2日(水) 五泉東小学校
11月16日(水) 愛宕小学校
- (2) 学習指導改善調査研究実践校協力校による実践事例発表
11月16日(水) 愛宕小学校(指定研究発表会時)